

事業所名

博愛こども発達・在宅支援クリニック
(放課後等デイサービス)

支援プログラム

事業所理念	1, 難病の子ども、障がいを持った子どもの在宅生活を支援します。 2, 難病の子ども、障がいを持った子どもが将来自立して生活できるように支援します。 3, 難病の子ども、障がいを持った子どもの保護者、きょうだいを支援します。 4, 難病の子ども、障がいを持った子どもの最期の過ごし方を支援します。 5, 難病の子ども、障がいを持った子どもを支援する人材を育成します。 6, どんな子どもと一緒に育つことのできる地域をつくります。					
支援方針	医療的ケアや重症心身障害のあるお子さんを中心に体調管理に留意しながら、それぞれの個性やできることを大切に支援を行います。 安心・安全で自分らしく過ごせる居場所や様々な体験活動の提供を通して個々の持つ力を引き出し、個性を活かしながら他者と関わる力を育てます。					
営業時間	8 時	30 分	17 時	30 分	送迎実施の有無	要相談
支援時間	9 時	0 分	17 時	0 分		
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	・健康状態の維持や改善の為、毎日の健康チェックや、看護師による医療的ケアを行います。 ・スケジュール提示をしながら、個々に応じた基本的な生活スキルの獲得ができるよう支援します。 【スケジュールの提示、健康チェック、散歩、ミュージックケア、スヌーズレン等】				
	運動・感覚	・様々な身体の感覚や感触を刺激し、運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感等の発達を促します。 ・感覚が過敏な子どもにも配慮した環境を作り、楽しみながら身体機能の向上ができるよう支援します。 【散歩、サーキット、ミュージックケア、スヌーズレン、季節の制作、スライム、粘土、寒天遊び、水遊び、芋ほり、ボール遊び等】				
	認知・行動	・個々の特性に配慮しながら認知機能の発達を促すとともに、行動につなげることができるよう支援します。 ・季節や時間の流れを感じ楽しめることができるような季節の活動を工夫して行います。 【散歩、ミュージックケア、スヌーズレン、季節の制作、スライム、粘土、寒天遊び、水遊び、夏祭り、芋ほり、クリスマス会等】				
	言語 コミュニケーション	・他者と関わる楽しさを知り、個々に応じたコミュニケーション手段の獲得を目指します。 【ミュージックケア、絵本・紙芝居読み聞かせ、お店屋さんごっこ、ボードゲーム・カードゲーム等】				
	人間関係 社会性	・他者との関わりを通して安心感や信頼感を育み、人間関係の形成につながるよう支援します。 ・遊びを通してルールや役割等を理解し、社会性の発達を促します。 【ミュージックケア、父の日・母の日制作、ボール遊び、お店屋さんごっこ、ボードゲーム・カードゲーム、季節の行事等】				
家族支援	・必要に応じて保護者と面談を行い、相談援助を行います。 ・就労等の家族のニーズに応じた延長支援を行います。			移行支援	・関係機関や保護者と情報共有を行いながら、ライフステージの変化を見据えた支援を行います。	
地域支援・地域連携	・関係機関と連携が図れるよう情報共有を行います。			職員の質の向上	・毎回利用児に対しての振り返りを行い、スタッフ間で情報共有を行いながら同様の支援が行えるようにします。 ・各種研修会への積極的な参加、伝達研修。	
主な行事等	夏祭り、クリスマス会、JR米子駅交流会、アート展・アート展の共同制作、保護者会 等					